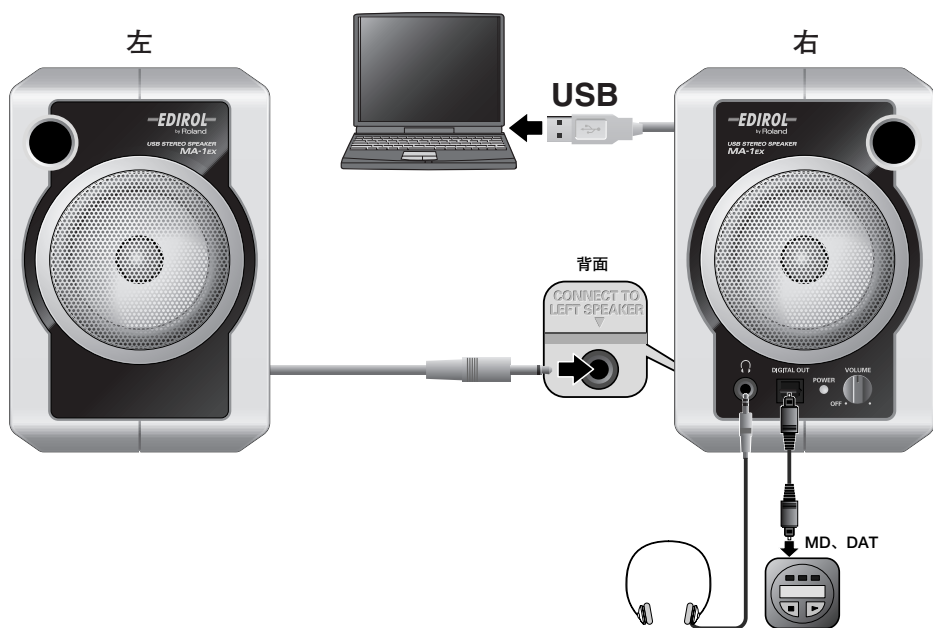


USB STEREO SPEAKER MA-1EX

取扱説明書



この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。



目次

接続とドライバのインストール	5
Windows XP / 2000 の場合	6
Windows Me の場合	7
Windows 98 の場合	8
設定と確認 (Windows)	9
Mac OS X の場合	11
Mac OS 9 の場合	12
トラブルシューティング	15
USB ドライバに関連したトラブル	15
MA-1EX 使用時のトラブル	17
USB オーディオデバイス・ドライバの削除の方法 (Windows)	22
主な仕様	23




安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

△ 警告と △ 注意の意味について

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしていません。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を表わしていません。 具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
	●は、強制（必ずすること）を表わしていません。 具体的な強制内容は、●の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

----- 次頁の指示を必ず守ってください -----

警告

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。



- この機器を分解したり、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。



- 次のような場所での使用や保存はしないでください。



- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- 雨に濡れる場所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所



- この機器を、ぐらつく台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。



- この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。



警告

- 次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店またはローランド・サービスに修理を依頼してください。



- 煙が出たり、異臭がしたとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
- 機器が（雨などで）濡れたとき
- 機器に異常や故障が生じたとき

- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。



- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。



注意

- 接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。



- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。



- この機器を移動するときは、外部機器との接続を外してください。



使用上のご注意

2～3ページに記載されている「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

設置について

- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、これらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 極端に湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく（結露）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造切後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

その他の注意について

- サイン波などの持続音を大音量で再生しないでください。アンプやスピーカークの故障の原因になります。
- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。

- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 輸送や引っ越しをするときは、機器を緩衝材などで十分に梱包してください。そのまま移動すると、傷、破損、故障などの原因となります。
- この機器が入っていた梱包箱を廃棄する場合、各市町村のゴミの分別基準に従って行ってください。
- 持ち運びなどの際に、図のバースフ・ポートに指を入れないでください。指が抜けなくなる恐れがあります。



著作権について

- 本機では、外部機器とデジタル接続でオーディオ信号をやりとりする際、SCMS（Serial Copy Management System）による制約を受けず録音を行うことができます。これは本機が専ら音楽制作を目的としており、他者の著作権を侵害しない作品（自作曲など）の録音まで、制約を受けることがないよう設計されているためです。（SCMSとは、デジタル接続を介しての、第二世代以降のコピー録音を制限する機能です。著作権保護の目的で、MDレコーダーなどの民生用デジタル・オーディオ機器に搭載されています。）
 - 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本機を使用しないでください。あなたが本機を用いて他者の著作権を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。
 - 個人で楽しむこと（私的使用）を目的としていても、SCMS等の技術的保護手段を回避して第三者の著作物を無断で複製することは、第三者の著作権を侵害する行為となり、法律で禁じられています。
 - 技術的保護手段が施されていないもの、及びSCMSに対応しての複製に関しては、従来どおり私的使用の範囲で行えます。
- ※ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ 本書ではMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- ※ Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® operating systemです。
- ※ Apple、Macintoshは、米国Apple Computer, Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ Mac OSは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- ※ 文中記載の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

接続とドライバのインストール

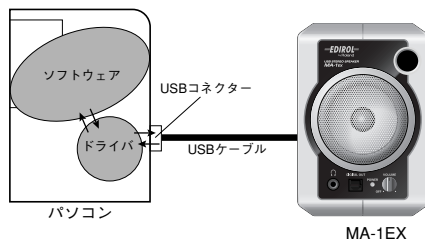
ドライバをインストールする前に

- ※ MA-1EX は、Windows 95、Windows NT ではご使用になれません。
- ※ 他のプログラムがすでに起動している場合は、以降の操作をする前にそれらをすべて終了させてください。
- ※ MA-1EX とその他の USB 対応製品をパソコンに同時に接続してお使いになる場合は、ドライバをインストールする前に、MA-1EX とマウスやキーボード以外の USB 機器を USB コネクターから外してください。MA-1EX 以外の USB 機器がパソコンに接続されたままの状態ではドライバのインストールを行うと、ドライバが正しくインストールされないことがあります。

MA-1EX を使用するためには、まず最初に USB ドライバをインストールする必要があります。これらは Windows（または Mac OS）に標準で付属しているドライバです。

ドライバとは？

パソコンと MA-1EX が USB ケーブルで接続されているときに、パソコン上のソフトウェアと MA-1EX との間でデータのやりとりをします。



お使いの環境によって、インストールおよび設定の手順が異なります。以下の中からご自分にあった項目へお進みください。

- **Windows XP / 2000 をお使いのときP.6**
- **Windows Me をお使いのときP.7**
- **Windows 98 をお使いのときP.8**
- **Mac OS X をお使いのときP.11**
- **Mac OS 9 をお使いのときP.12**

Windows XP / 2000 の場合

- ※ Windows XP/2000 では、ドライバのインストールは管理者権限を持つユーザー（Administrator など）でログオンして行ないます。

1

MA-1EX を接続していない状態でパソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

- ※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずした状態にしておいてください。
- ※ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- ※ 開いているウィンドウもすべて閉じてください。ウィルス・チェッカーなどのソフトウェアをお使いのときは、それらも必ず終了してください。

2

MA-1EX とパソコンを USB ケーブルで接続して、MA-1EX のスイッチを入れます（ボリュームを右に回します）。



自動的に MA-1EX（USB Audio）が認識され、ドライバがインストールされます。

3

インストールが終了したら、Windows を再起動してください。

続いて、ドライバの設定を行います。
（→『設定と確認（Windows）』（P.9）



Windows XP の場合は、タスク・バーのあたりに表示されている**新しいハードウェアが見つかりました**のメッセージが消えるとインストールが完了です。



この機器は、回路保護のため、USB コネクタを接続してからしばらくは動作しません。

Windows Me の場合

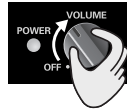
1

MA-1EX を接続していない状態でパソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

- ※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずした状態にしておいてください。
- ※ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- ※ 開いているウィンドウもすべて閉じてください。ウィルス・チェッカーなどのソフトウェアをお使いのときは、それらも必ず終了してください。

2

MA-1EX とパソコンを USB ケーブルで接続して、MA-1EX のスイッチを入れま
す（ボリュームを右に回します）。



3

MA-1EX (USB Audio) が Windows に検出され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。

適切なドライバを自動的に検索する（推奨）が選ばれていることを確認して、[次へ]をクリックします。



4

ドライバの検索が始まります。

5

ドライバが正しく検索されると、続いてドライバのインストールが始まります。

6

ドライバのインストールが完了したことを知らせるダイアログが表示されたら、[完了]をクリックし、Windows を再起動してください。



続いて、ドライバの設定を行います。
(→『設定と確認 (Windows)』(P.9))



ご注意!
この機器は、回路保護のため、USB コネクタを接続してからしばらくは動作しません。



ご注意!
このダイアログが表示されるまでに時間がかかることがあります。



ご注意!
お使用の環境によってはドライバがインストールされた後、デバイスが認識されるまでに多少時間がかかる場合があります。

Windows 98 の場合

- ※ Windows 98 で MA-1EX をお使いになるためのドライバは、Windows の CD-ROM に収録されています。あらかじめ Windows の CD-ROM を用意しておいてください。
- ※ パソコンによっては、Windows の CD-ROM の内容がハードディスクに入った状態で販売されているため、Windows の CD-ROM が付属していないものもあります。その場合には、Windows の CD-ROM がなくてもドライバのインストールを行うことができます。
- ※ ドライバは **USB 互換デバイス・ドライバ (USB Composit Device)**、**USB オーディオ デバイス・ドライバ** の順でインストールされます。

1 MA-1EX を接続していない状態でパソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

- ※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずした状態にしておいてください。
- ※ 起動中のソフトウェアをすべて終了させます。
- ※ 開いているウィンドウもすべて閉じてください。ウイルス・チェッカーなどのソフトウェアをお使いのときは、それらも必ず終了してください。

2 CD-ROM ドライブに Windows の CD-ROM を入れてから、MA-1EX とパソコンを USB ケーブルで接続して、MA-1EX のスイッチを入れます (ボリュームを右に回します)。



- ※ この機器は、回路保護のため、USB コネクタを接続してからしばらくは動作しません。

3 **USB 互換デバイス (USB Composit Device)** が自動的に検出され「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。

[次へ] をクリックします。

4 「検索方法を選択してください。」と表示されたら、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選んで [次へ] をクリックします。



5 CD-ROM ドライブをチェックしてから [次へ] をクリックします。



- ※ 「このデバイス用に更新されたドライバが見つかりました」と表示されたときは、「更新されたドライバ」をチェックして [次へ] をクリックしてください。

6 [次へ] をクリックします。



- ※ ご使用の環境によっては、ドライバのある場所が図とは異なる場合がありますが、問題ありません。

7 ファイル (ドライバ) のコピーが開始されます。

Windows の CD-ROM が CD-ROM ドライブに入っていないと「ディスクの挿入」ダイアログが表示されることがあります。その場合は、Windows の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れて [OK] をクリックしてください。

8 **USB 互換デバイス・ドライバ** のインストールが終了すると次のようなダイアログが表示されます。

[完了] をクリックします。



9 引き続き **USB オーディオ デバイス** が自動的に検出され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。

[次へ] をクリックし、操作 3 ~ 7 と同じ手順でインストールを続けます。

10 **USB オーディオ デバイス・ドライバ** のインストールが終了すると、次のようなダイアログが表示されます。[完了] をクリックします。



ダイアログは、「USB 互換デバイス」ではなく「USB オーディオ デバイス」と表示されます。

これで USB 互換デバイス・ドライバと USB オーディオ デバイス・ドライバのインストールが完了しました。Windows を再起動してください。

続いて、ドライバの設定を行います。
(→ 『設定と確認 (Windows)』(P.9))

設定と確認 (Windows)

■ オーディオの出力先の設定

Windows XP の場合：

- 1 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」ダイアログを表示します。
 - 1 Windows のスタート・メニューからコントロールパネルを選びます。
 - 2 「作業する分野を選びます」からサウンド、音声、およびオーディオデバイスをクリックします。
 - 3 「コントロールパネルを選んで実行します」からサウンドとオーディオデバイス・アイコンをクリックします。
- 2 オーディオ・タブをクリックします。
- 3 音の再生の規定のデバイスを USB オーディオデバイス (USB Audio) に設定します。
- 4 [OK] をクリックして設定を終了します。

Windows 2000 / Me の場合：

- 1 「サウンドとマルチメディアのプロパティ」ダイアログを表示します。
 - 1 Windows のスタート・メニューから設定 | コントロールパネルを選びます。
 - 2 コントロールパネルにあるサウンドとマルチメディア・アイコンをダブルクリックします。サウンドとマルチメディア・アイコンが表示されない場合は、左側のフレームから「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックします。
- 2 オーディオ・タブをクリックします。
- 3 音の再生 (Windows Me では再生) の優先するデバイスを USB オーディオデバイスに設定します。
- 4 [OK] をクリックして設定を終了します。

Windows 98 の場合：

- 1 「マルチメディアのプロパティ」ダイアログを表示します。
 - 1 Windows のスタート・メニューから設定 | コントロールパネルを選びます。
 - 2 コントロールパネルにあるマルチメディア・アイコンをダブルクリックします。
- 2 オーディオ・タブをクリックします。
- 3 再生の優先するデバイスを USB オーディオデバイスに設定します。
- 4 [OK] をクリックして設定を終了します。

■ ボリュームコントロールの設定

MA-1EX は Windows のボリューム コントロールで出力ボリュームをコントロールできます。



- 1 Windows のスタート・メニューから、プログラム (Windows XP ではすべてのプログラム) | アクセサリ | エンターテイメント | ボリュームコントロールを選んで起動します。
 - ※ お使いのパソコンや環境によって、表示される内容が異なる場合があります。
 - ※ お使いのパソコンにボリューム コントロールがインストールされていない場合は、コントロール パネルのアプリケーションの追加と削除 (またはプログラムの追加と削除) を使ってインストールします。インストール方法について詳しくは、Windows の取扱説明書やヘルプを参照してください。
- 2 スライダーを上下することで MA-1EX の音量を変更できます。MA-1EX のスピーカー出力が変化します。設定できる項目は次のとおりです。

WAVE	オーディオ出力デバイス「USB オーディオ デバイス」から出力された音の音量を調整します。
SW シンセサイザ (SW Synth)	Windows に内蔵されるソフトウェア・シンセサイザーのボリュームをコントロールします。
CD プレーヤー	パソコン内蔵の CD-ROM ドライブの「音楽 CD」の音量をコントロールします。(*1)

- *1 このボリュームを変更しても CD の再生音が変わりません。WAVE のボリュームを変えてください。
- **ボリューム コントロールの音量を大きくすることで、MA-1EX をより高音質でお使いいただくことができます。**
 - Windows 2000 をお使いの場合で、「CD プレーヤー」が表示されないときは、デジタル CD 再生の「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」にチェックを入れてください。
→『**パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでオーディオ CD を鳴らす / ゲームの BGM を MA-1EX で鳴らす**』(P.10)
 - ミュートにチェックが付いていたリスライダーが一番下になっていると、MA-1EX から音が出なくなります。

■ 音が鳴るか確認する

接続と設定が正しく行われたか、確認してみましょう。

1 コントロールパネルを開きます。


Windows XP の場合：

- 1 Windows のスタート・メニューからコントロールパネルを選びます。
- 2 「作業する分野を選びます」からサウンド、音声、およびオーディオデバイスをクリックします。
- 3 「コントロールパネルを選んで実行します」からサウンドとオーディオデバイス・アイコンをクリックします。

Windows 2000 / Me の場合：

- 1 Windows のスタート・メニューから設定 | コントロールパネルを選びます。
- 2 コントロールパネルにあるサウンドとマルチメディア・アイコンをダブルクリックします。
サウンドとマルチメディア・アイコンが表示されない場合は、左側のフレームから「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックします。

Windows 98 の場合：

- 1 Windows のスタート・メニューから設定 | コントロールパネルを選びます。
- 2 コントロールパネルにあるサウンド・アイコンをダブルクリックします。
- 2 サウンド・タブをクリックします。
- 3 「Windows の起動」をクリックして、 をクリックします。

MA-1EX から Windows の起動音が鳴ります。

正しく音が鳴れば、パソコンと MA-1EX の接続が正しく行われ、ドライバも正しくインストールされているということになります。

※ 音が鳴らない場合は『トラブルシューティング』(P.15)をご覧ください。問題の解決方法が書かれています。

パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでオーディオ CD を鳴らす / ゲームの BGM を MA-1EX で鳴らす

Windows XP / 2000 の場合：

- 1 システムのプロパティ・ダイアログを開きます。
Windows XP では、スタート | コントロールパネルを選び、コントロールパネルにあるシステム・アイコンをクリックします。または、コントロールパネル | パフォーマンスとメンテナンスをクリックします。次にシステム・アイコンをクリックします。
Windows 2000 では、スタート | 設定 | コントロールパネルを選び、コントロールパネルにあるシステム・アイコンをダブルクリックします。
- 2 デバイスマネージャを開きます。
ハードウェア・タブをクリックして、「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 3 CD-ROM (または DVD-ROM/CD-ROM) ドライブのプロパティを開きます。
CD-ROM ドライブの中から、お使いの CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
- 4 プロパティ・タブをクリックし、デジタル CD 再生の「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」にチェックを入れます。

Windows Me の場合：

- 1 システムのプロパティ・ダイアログを開きます。
スタート | 設定 | コントロールパネルを選び、コントロールパネルにあるシステム・アイコンをダブルクリックします。
- 2 デバイスマネージャを開きます。
デバイスマネージャ・タブをクリックします。
- 3 CD-ROM ドライブのプロパティを開きます。
CD-ROM アイコンをダブルクリックして、その中からお使いの CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
- 4 プロパティ・タブをクリックし、デジタル CD 再生の「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」にチェックを入れます。

Windows 98 の場合：

- 1 マルチメディアのプロパティ・ダイアログを開きます。
スタート | 設定 | コントロールパネルを選び、コントロールパネルにあるマルチメディア・アイコンをダブルクリックします。
 - 2 音楽 CD タブをクリックし、「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」にチェックを入れます。
- ※ お使いの環境によっては、それでも再生出来ない場合があります。詳しくはお使いのパソコン・メーカーにお問い合わせください。PC カード (PCMCIA) タイプの CD-ROM ドライブをお使いの場合、CD-ROM の WAVE データやオーディオ CD を再生すると、音声が途切れたり、まったく音が出ない場合があります。

Mac OS X の場合

最新 OS への対応状況、ドライバなどの情報については
<http://www.roland.co.jp/cs/> をご覧ください。

- ※ インストールの途中で**認証**ダイアログが表示されたら、パスワードを入力し、**[OK]** をクリックしてください。
- ※ お使いの環境によって表示の内容が異なる場合があります。
- ※ MA-1EX を接続した状態で Macintosh を起動すると、動作が不安定になる場合があります。その場合には、MA-1EX を接続しない状態で Macintosh を起動し、その後 MA-1EX を接続してお使いください。

1

MA-1EX を接続していない状態で Macintosh の電源を入れ、Macintosh を起動します。

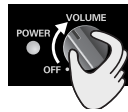
USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずした状態にしておいてください。

2

起動中のソフトウェア（アプリケーション）をすべて終了します。

3

MA-1EX と Macintosh を USB ケーブルで接続して、MA-1EX のスイッチを入れます（ボリュームを右に回します）。



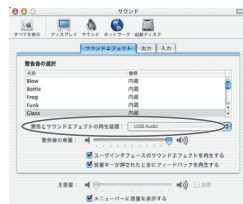
4

システム環境設定からサウンドをクリックします。

5

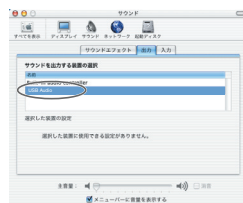
サウンドエフェクトのタブをクリックします。

警告とサウンドエフェクトの再生装置に **USB Audio** を選択します。



6

出力のタブをクリックします。
 サウンドを出力する装置の選択に **USB Audio** を選択します。



ウイルス・チェッカーなどのソフトウェアをお使いのときは、それらも必ず終了してください



この機器は、回路保護のため、USB コネクタを接続してからしばらくは動作しません。



Macintosh のスピーカーから警告音を出したいときには、出力タブで内蔵スピーカーを選択してください。

お使いになるためのご注意

ソフトウェアなどでお使いになる前に、以下の内容を確認してください。

- オーディオ出力の設定メニューがある場合には、**USB Audio** を選択してください。設定方法などは、お使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
- ソフトウェアを起動する前に、MA-1EX と Macintosh を USB ケーブルで接続します。
- ソフトウェアの起動中に MA-1EX の USB ケーブルを抜かないでください。
- ソフトウェアを終了してから MA-1EX の USB ケーブルを抜いてください。
- Mac OS X のクラシック環境 (Classic) では動作しません。クラシック環境を起動していない状態でお使いください。

※ 最新情報は、<http://www.roland.co.jp/cs/> をご覧ください。

Mac OS 9 の場合

※ MA-1EX を接続した状態で Macintosh を起動すると、動作が不安定になる場合があります。その場合には、MA-1EX を接続しない状態で Macintosh を起動し、その後 MA-1EX を接続してお使いください。

1

MA-1EX を接続していない状態で、Macintosh を起動します。

USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずした状態にしておいてください。

2

起動中のソフトウェア (アプリケーション) をすべて終了します。

ウィルス・チェッカーなどのソフトウェアをお使いのときは、それらも必ず終了してください。

3

Mac OS 起動後、アップル・メニューから、**Apple システム・プロフィール** を選択します。
「Apple システム・プロフィール」ダイアログが開きます。



4

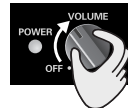
デバイスとボリューム・タブをクリックします。

5

コマンド・メニューの**すべての情報を更新**をクリックします。

6

MA-1EXとMacintoshをUSBケーブルで接続して、MA-1EXのスイッチを入れます（ボリュームを右に回します）。



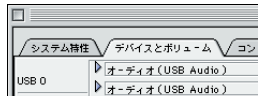
7

そのまま、5秒ほどお待ちください。

お待ちいただいている間、画面の表示は変わりませんが、MA-1EXを認識中です。マウスやキーボードにはさわらないでください。

8

認識が完了しているか確認するために、再び**Apple システム・プロフィール**で、**コマンド・メニューからすべての情報を更新**をクリックします。



USBの欄に、**オーディオ (USB Audio)**と表示されます。

正しく表示されたら、ドライバのインストールは成功です。**ファイル・メニュー**から**終了**をクリックして**Apple システム・プロフィール**を閉じます。
正しく表示されない場合は、一度MA-1EXを抜いて、10秒程お待ちいただいた後、**手順 2.**からやり直してください。



この機器は、回路保護のため、USBコネクタを接続してからしばらくは動作しません。

■ サウンドの出力の調整

1

アップル・メニューをクリックし、コントロールパネル・サウンドを選びます。

「サウンド」ダイアログを開きます。



2

スピーカのタブをクリックします。

3

MA-1EX および周辺のオーディオ機器の音量を絞っている状態で、[テスト開始] をクリックします。



4

終わったら [テスト中止] をクリックします。

※ 音が鳴らない場合は『トラブルシューティング』(P.15)をご覧ください。問題の解決方法が書かれています。



5

設定が終わったら「サウンド」ダイアログを閉じます。ファイル・メニューから終了を選択します。

メモ

お使いのOS や環境によって表示の内容がこととなります。

トラブルシューティング

予期しないトラブルが起こったら、まずこの章を読みましょう。トラブルを解決するための多くのヒントが書かれています。

それでも思ったように動作しない場合、ローランドのサポートのホームページにアクセスしてみてください。トラブルシューティングに関する最新の情報が用意されていることがあります。それでも問題が解決できなかった場合には、**お問い合わせ**の窓口にお問い合わせください。

(<http://www.roland.co.jp/CS>)

Windows や Macintosh を初めてお使いになる時など、操作についての説明が分からない場合は、お使いのパソコンや OS の取扱説明書を参照してください。



Windows および Macintosh に共通の問題



Windows のみで起こる問題



Macintosh のみで起こる問題

USB ドライバに関連したトラブル



「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に行われない



「新しいハードウェアの検索ウィザード」が途中で終わってしまう

- USB ケーブルを接続してから、MA-1EX を認識するまでに 15 秒程度 (あるいはそれ以上) かかる場合があります。
- USB ケーブルが正しく接続されていますか？
MA-1EX とパソコンが USB ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
- パソコンで USB が使用可能になっていますか？
お使いのパソコンの取扱説明書を参照し、USB が使用可能になっているかを確認してください。
- パソコンや USB ハブの電力供給に余裕がありますか？
MA-1EX への電力供給が不足すると接続できません。次のケースに該当していないかチェックしてみましょう。
バッテリーで動作しているノート・パソコンでお使いの場合、モデルによっては動作が不安定になる場合があります。その場合はパソコンに AC アダプターを接続してお使いください。
パソコンの省電力モードによっては、USB に対する電力供給を制限する場合があります。パソコンの設定条件を見直してください。
バス電源ハブ (電源を内蔵しないハブ) では MA-1EX は使用できない場合があります。自己電源ハブ (電源を内蔵するハブ) をご使用ください。
- お使いのパソコンが USB 規格を満たしていますか？
電氣的に USB 規格を満たしていないパソコンをご使用の場合は、動作が不安定になることがあります。その場合は電源を内蔵した USB ハブを接続することによって問題が解決することがあります。
- 他の USB 機器が接続されていませんか？
MA-1EX 以外の USB 機器をコンピューターからはずした状態で、インストールを行ってください。
外付けの USB のハード・ディスクに MA-1EX を接続している場合は、コンピューター本体の USB 端子に直接 MA-1EX を接続してください。

- 他のソフトウェアや常駐ソフトウェア（ウイルスチェックなど）が起動していませんか？
他のソフトウェアが起動していると、インストールが正しく行われなことがあります。
必ずインストールの前に他のソフトウェアを終了させてください。
- コンピューターの省電力設定はオフになっていますか？
省電力、パワー・セーブのための機能が有効になっている場合は、設定を解除してください。
解除方法はコンピューターの取扱説明書を参照してください。
- ハードディスクに十分な空き容量がありますか？
不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。ファイルを削除した後、ごみ箱を空にしてください。



ドライバをインストール／アンインストール／使用できない

- Windows へは、管理者権限を持つユーザーでログオンしていますか？
ドライバをインストール／アンインストール／再インストールするためには、Administrator などの管理者権限を持つユーザーが Windows にログオンしなくてはなりません。



ドライバをインストールしたのにドライバのファイルを要求される

- ドライバをインストールした時と違う USB コネクタに MA-1EX を接続しませんでしたか？
お使いのコンピューターや USB ハブに 2 つ以上の USB コネクタが装備されている場合、MA-1EX を接続する USB コネクタを変更すると、すでにドライバがインストールされているコンピューターでもドライバのファイルを要求される場合があります。
『接続とドライバのインストール』(P.5) に従って再度ドライバをインストールしてください。この動作は異常ではありません。



ドライバが正しくインストールされていない

『USB オーディオデバイス・ドライバの削除の方法 (Windows)』(P.22) の手順で、パソコンにインストールされている USB オーディオデバイス・ドライバを削除し、再度『接続とドライバのインストール』(P.5) を参照してドライバをインストールしてください。

また、「その他のデバイス」もしくは「ユニバーサル・シリアル・バス・コントローラー」に「不明なデバイス」があるかどうかも確認してください。もし、見つかった場合は削除してください。



ドライバが正しくインストールできない (Mac OS X)

- お使いの OS は対応していますか？
最新 OS への対応状況を <http://www.roland.co.jp/cs/> で確認してください

MA-1EX 使用時のトラブル



OS の動作が不安定になる

- 接続した状態でパソコンを起動すると、動作が不安定になる
MA-1EX を接続しない状態でパソコンを起動して、その後 MA-1EX を接続してください。USB キーボードをご使用のパソコンで、MA-1EX を接続した状態でパソコンを立ちあげると、動作が不安定になる場合があります。そのような場合は、MA-1EX を接続しない状態でパソコンを起動して、その後 MA-1EX を接続してください。

音が鳴らない



- パソコンの CD プレイヤーで再生したオーディオ CD の音を鳴らそうとしていますか？
パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでオーディオ CD を鳴らす場合は『パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでオーディオ CD を鳴らす/ゲームの BGM を MA-1EX で鳴らす』(P.10) をご覧ください。



- 複数のソフトウェアを起動していませんか？
複数のソフトウェアを同時に起動すると、エラー・メッセージが表示されることがあります。この場合は、[OK] をクリックしたあと、他のソフトウェアを終了してください。ソフトウェアのウィンドウを閉じていても、タスクバーに残っていると起動していることとなりますので、タスクバーに表示されている不要なソフトウェアを終了してください。



- OS 側のオーディオ・データの出力先を設定してありますか？
パソコン側のオーディオ・データの出力先を **USB Audio** に設定する必要があります。設定方法については、『オーディオの出力先の設定』(P.9)、『サウンドの出力の調整』(P.14) をご覧ください。



- 再生するソフトウェアでオーディオ・データの出力先を設定していますか？
ソフトウェアによっては、オーディオ・データの出力先を **USB Audio** に設定する必要があります。



- ドライバは正しくインストールされていますか？
MA-1EX を使ってオーディオ・データを再生するためには、**USB オーディオ デバイス ドライバ** をインストールしておく必要があります。インストールと設定方法については、『接続とドライバのインストール』(Windows P.5、Macintosh P.11) をご覧ください。



- Windows のボリュームコントロールの各フェーダーは上がっていますか？
『ボリュームコントロールの設定』(P.9) の説明に従って、各フェーダーのボリュームを調節してください。

オーディオの再生中に音が途切れる

Windows

- グラフィック・アクセラレータの影響でオーディオの再生中にノイズが入ることがあります。
次の方法で、グラフィックのアクセラレータを「なし」に設定してください。
 1. Windows のコントロール パネルの中の画面をダブル・クリックして画面のプロパティ・ダイアログを開き、設定タブをクリックします。
 2. 詳細をクリックして開いたプロパティの中の、パフォーマンス・タブをクリックします。
 3. グラフィックスのところにあるハードウェア アクセラレータのスライダーをなしにして [OK] をクリックします。
 4. 画面のプロパティ・ダイアログで、[OK] をクリックしてダイアログを閉じます。
 5. パソコンを再起動してください。

Windows

- LAN が動作していると、音が途切れることがあります。
デバイスマネージャーで LAN を無効にしてみてください。それによって音切れが解消された場合には、ドライバや BIOS のアップデートによって音切れが解消される可能性があります。

Windows
Macintosh

- 多くのソフトウェアが起動していませんか？
演奏中に同時に多くのソフトウェアを使用したり、他のソフトウェアを立ち上げたりした場合など、お使いのパソコンの環境によっては演奏が途切れる場合があります。不要なソフトウェアを終了してから、もう一度お試しください。それでも改善されない場合は、パソコンを再起動してみてください。

Windows

- ディスクドライブの設定を次の手順で変更してみてください
パソコンによっては、次の設定項目がない場合もあります。
 1. Windows のコントロール パネルのシステムをダブル・クリックします。
 2. デバイス マネージャ・タブをクリックします。
 3. ディスク ドライブをダブル・クリックして、デバイスの一覧を表示します。
 4. 一覧の中から、GENERIC IDE DISK TYPE?? を選び、プロパティをクリックして GENERIC IDE DISK TYPE?? のプロパティ・ダイアログを表示させます。
※ GENERIC IDE DISK TYPE?? の ?? には、お使いの環境によって異なる数字が入ります。
 5. 設定タブをクリックし、オプションのDMAのチェック・ボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックしてダイアログを閉じます。
※ お使いの環境によっては、DMA の設定に関するダイアログが出る場合があります。内容を確認した上で、[OK] または [キャンセル] をクリックしてください。
 6. システムのプロパティ・ダイアログで [OK] をクリックして、ダイアログを閉じます。
 7. パソコンを再起動して、以上の設定を有効にします。

Windows
Macintosh

- メモリを増やしてみてください
メモリを増やすことによって、パソコンの処理能力がアップします。メモリの増設については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

Windows
Macintosh

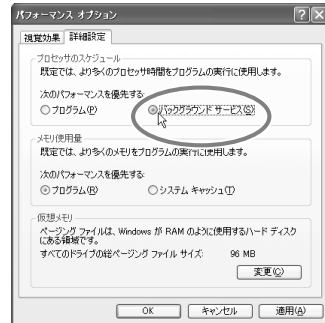
- お使いのパソコンが USB 規格を満たしていますか？
(自作パソコンなど) 電氣的に USB 規格を満たしていないパソコンをご使用の場合は、オーディオが途切れることがあります。その場合は電源を内蔵した USB ハブを接続することによって問題が解決することがあります。

Windows

- Windows XP/Windows 2000では、バックグラウンドの処理を有効にする設定をします。

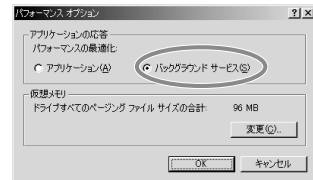
Windows XP

1. Windows のスタート・ボタンをクリックし、表示されたメニューからコントロールパネルを選びます。コントロールパネルが開きます。
2. 「作業する分野を選びます」からパフォーマンスとメンテナンスをクリックします。
3. 「コントロールパネルを選んで実行します」から、システム・アイコンをクリックします。システムのプロパティ・ダイアログが開きます。
4. 詳細設定タブをクリックします。
5. パフォーマンス枠の右側にある [設定] をクリックします。パフォーマンスオプション・ダイアログが開きます。
6. 詳細設定タブをクリックします。
7. プロセッサのスケジュール枠の「バックグラウンドサービス」にチェック・マークをつけ、[OK] をクリックします。
8. システムのプロパティ・ダイアログで [OK] をクリックします。システムのプロパティ・ダイアログが閉じます。



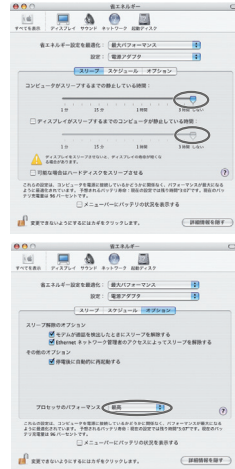
Windows 2000

1. Windows のスタート・メニューから設定 | コントロールパネルを選びます。
2. コントロールパネルにあるシステム・アイコンをダブルクリックします。
3. 詳細タブをクリックします。
4. [パフォーマンスオプション] をクリックします。パフォーマンスオプション・ダイアログが開きます。
5. 「バックグラウンドサービス」にチェック・マークをつけ、[OK] をクリックします。
6. システムのプロパティ・ダイアログで [OK] をクリックします。システムのプロパティ・ダイアログが閉じます。





- **Macintosh** で省エネルギーの設定を確認してください
Mac OS X のシステム環境設定にある省エネルギーで次のように設定してください。
スリープ・タブをクリックします。
「コンピューターがスリープするまでの静止している時間：」をしないに設定します。
「ディスプレイがスリープするまでのコンピューターが静止している時間：」をしないに設定します。



オプション・タブをクリックします。
プロセッサのパフォーマンスがある場合は、**最高**を選びます。



- **Windows** では、コントロールパネルにあるパワーマネージメントの設定により、オーディオの再生が途切れることがあります
パワーマネージメントをダブルクリックして表示される電源のプロパティの内容は、お使いのコンピューターの環境によって異なります。一般的な例をもとに説明をしますが、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧になり確認してください。コンピューターによっては、次の設定項目がない場合もあります。
 1. Windows のコントロールパネルのシステム・アイコンをダブルクリックします。
システムのプロパティ・ダイアログを開きます。
 2. ハードウェア・タブをクリックします。
 3. デバイスマネージャをクリックして、デバイスの一覧を表示させます。
 4. 一覧の中から、アドバンストパワーマネージメントサポートを選び、プロパティをクリックします。
アドバンストパワーマネージメントサポートのプロパティ・ダイアログを表示させます。
 5. 設定タブをクリックし、トラブルシューティングの電源状態のポーリングをしないのチェック・ボックスにチェックを入れて [OK] をクリックします。
 6. システムのプロパティ・ダイアログで [OK] をクリックします。
 7. Windows を再起動します。



- **MA-1EX やミキサーなどのオーディオ機器をコンピューターに2台以上接続していませんか？**
MA-1EX を 1 台 だけコンピューターに接続してみてください。MA-1EX を 1 台 だけ接続したときにノイズがなくなるか確認してください。コンピューターに多くのオーディオ機器を接続すると、お使いの環境によってはノイズが発生することがあります。そのような場合は、MA-1EX だけをコンピューターに接続してお使いください。



- **MA-1EX 以外に USB 機器をお使いですか？**
MA-1EX 以外の USB 機器の電源を切ってください。
外付けの USB のハード・ディスクに MA-1EX を接続している場合は、コンピューター本体の USB コネクタに直接 MA-1EX を接続してください。



- **Mac OS 9 をお使いの場合仮想メモリやネットワーク関連の設定によってノイズが出る場合があります**
以下のように設定しなおしてからお使いください。

- **【Mas OS 9】アップルメニューのセレクトで AppleTalk を「不使用」にする。**(シーケンス・ソフトの起動時に OMS が求めてくる、AppleTalk を【オフにする】の操作では切り替わりません。必ず、セレクトで、設定を切り替えてください。)
- **【Mas OS 9】コントロールパネルのメモリで仮想メモリを「切」にする。**
- インターネットへの接続方法によって、下記の状態でお使いください。
 インターネットへ LAN ケーブルで接続している場合
 LAN ケーブルを接続した状態でお使いください。
 インターネットへ内蔵モデムポートで接続している、またはインターネットへ接続していない場合
 コントロールパネル内「TCP/IP」の経由先を「PPP」に設定してください。
 設定後、Macintosh を再起動してください。

※ シーケンス・ソフトウェアやオーディオ編集ソフトウェアの使用中に、ネットワークにアクセスするソフトウェア (Web ブラウザなど) を同時に使用しないでください。



ゲームの BGM が鳴らない

- **ゲームの BGM にオーディオ CD が使用されていませんか？**
ゲームの音楽を鳴らすのにオーディオ CD を使用している場合は、『パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでオーディオ CD を鳴らす/ゲームの BGM を MA-1EX で鳴らす』(P.10) をご覧ください。




サスペンドやハイパーネーションから復帰するとボリュームが変わってしまった

- **Windows 2000 では、サスペンドやハイパーネーションから復帰すると、Windows 側の問題により、出力のボリューム設定が変わってしまいます。**
『ボリュームコントロールの設定』(P.9) を参考にミキサー・アプリケーションを立ち上げ、USB オーディオ (スピーカー) のスライダを調整してください。


USB オーディオデバイス・ドライバの削除の方法 (Windows)

- USB オーディオデバイス・ドライバをインストールしなおす場合
- USB オーディオデバイス・ドライバのインストールが途中で終わってしまった場合


以下の方法で、すでにインストールされているドライバを削除してください。
お使いのパソコンによってはフォルダ名が一部異なる場合もありますのでご注意ください。
詳しくは、お使いのパソコンや OS の取扱説明書を参照してください。

1. MA-1EX 本体とパソコンを USB ケーブルで接続します。
 2. USB オーディオデバイス・ドライバを削除します。Windows のコントロールパネルを開きます。
 3. コントロールパネルの中にあるシステムをダブル・クリックして、「システムのプロパティ」ダイアログを開きます。
 4. デバイス マネージャタブをクリックします。
Windows XP/2000 では、ハードウェア・タブのデバイスマネージャーをクリックします。
 5. サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラをダブル・クリックし、デバイスの一覧を表示させます。
 6. 一覧の中から USB オーディオデバイスを選び、 (Windows 98 では[削除])をクリックします。「デバイス削除の確認」ダイアログでは [OK] をクリックしてください。USB オーディオデバイスが表示されていない場合は、操作 8. へお進みください。
- ※ ここで Windows の再起動を促すダイアログが表示された場合は、画面に従い、再起動してください。
7. サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラの一覧の中に、USB オーディオデバイスがないことを確認し、[閉じる] をクリックします。
 8. 操作 1. ～操作 4. の手順で、システムのプロパティのデバイスマネージャ・タブをクリックして、USB (Universal Serial Bus) コントローラ (Windows 98 ではユニバーサル シリアルバス コントローラ) をダブル・クリックし、デバイスの一覧を表示させます。

USB 複合デバイス (Windows 98 では USB 互換デバイス) のアイコンに

 が表示されている場合：

USB 複合デバイス (Windows 98 では USB 互換デバイス) のアイコンを

選び、 (Windows 98 では [削除]) をクリックします。「デバイス削除の確認」ダイアログでは、[OK] をクリックしてください。操作 7. の手順で、システムのプロパティを閉じてください。

USB 複合デバイス (Windows 98 では USB 互換デバイス) のアイコンがな

い、または  が表示していない場合：

そのままシステムのプロパティを閉じてください。

Windows Me をお使いの場合で、 が表示されている場合：

そのままシステムのプロパティを閉じてください。

9. USB ケーブルをパソコンから抜き、Windows を再起動します。

主な仕様

MA-1EX: USB ステレオ・スピーカー

- 定格出力
 - 1.5W (0.75W + 0.75W)
 - スピーカー・ユニット
 - 60mm (防磁型)
 - 再生周波数帯域
 - 100Hz ~ 20kHz
 - コントローラー
 - ボリュームつまみ (電源スイッチ付き)
 - インジケーター
 - USB インジケーター
 - 接続端子
 - <右チャンネル>
 - USB コネクター
 - ヘッドホン端子
 - デジタル出力端子 (48kHz、16 ビット)
オプティカル・タイプ (IEC60958 に準拠、
民生用デジタル・オーディオ機器フォーマット
に対応)
 - 左スピーカー接続端子
 - <左チャンネル>
 - 右スピーカー接続コネクター
 - エンクロージャー形式
 - パスレフ型
 - 電源
 - USB バス・パワー
 - 消費電流
 - 500mA
 - 外形寸法
 - <右チャンネル>
 - 88 (幅) × 53.5 (奥行) × 130 (高さ) mm
 - <左チャンネル>
 - 88 (幅) × 57.5 (奥行) × 130 (高さ) mm
 - 質量
 - 500g
 - 付属品
 - 取扱説明書
- ※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ※ 本製品はパッケージに記載の条件を満たす標準的なパソコンで動作を確認しておりますが、この条件下での動作すべてを保証するものではありません。同一条件下でもパソコン固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なることをご了承願います。

修理の窓口

※これらの窓口の名称、所在地、電話番号は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

修理に関するお問い合わせは・・・

商品をお求めの販売店か、下記のサービスステーションまでご相談ください。

なお、保証期間内の場合は保証書を添えてご依頼ください。

受付時間：10:00~17:00 (土日祝日、および弊社規定の休日を除く)

かけ間違いのないよう、番号をお確かめのうえお問い合わせください。

東京サービスステーション TEL (03) 3251-1391
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-7 タームスビル9F

浜松サービスステーション TEL (053) 437-3212
〒433-8118 浜松市高丘西4-7-19

大阪サービスステーション TEL (06) 6258-2066
〒541-0053 大阪市中央区本町3-2-6 フーバー本町ビル1F

'05. 7. 1現在

お問い合わせの窓口

- ローランド製品全般に関するお問い合わせ先
デジタル・ピアノ、シンセサイザー、デジタル・レコーダー、BOSSエフェクターなど

お客様相談センター **050-3101-2555**

- コンピューター・ミュージック関連製品に関するお問い合わせ先
オーディオ&MIDIインターフェース、DTM音源モジュール、DTMソフトウェアなど

DTMホットライン **050-3101-2570**

電話受付時間： 午前10時～午後5時（日曜および弊社規定の休日を除く）

※IP電話からおかけになって繋がらない場合には、お手数ですが、電話番号の前に“0000”（ゼロ4回）をつけてNTTの一般回線からおかけいただくか、携帯電話をご利用ください。

※上記窓口の名称、電話番号等は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

- 修理に関するお問い合わせ先

商品をお求めの販売店か、本書P.23の「修理の窓口」に記載のサービスステーションへご相談ください。

- 最新サポート情報

よくある質問への回答、各種ソフトウェアのダウンロード、最新の動作確認情報など

ローランド・サポート <http://www.roland.co.jp/cs/>

製品情報やイベント／キャンペーン情報など

ローランド・ホームページ <http://www.roland.co.jp/>

05. 10.1 現在